

平成26年度協議会の活動が始まりました！

平成26年6月22日(日)に、平成26年度 第1回まちづくり協議会を開催しました。

当日は20名の会員に出席いただき、今年度の協議事項及び予定について協議を行いました。

その後、3月に開催した協議会の結果を受けて修正した、駅前広場デザイン案について協議を行いました。



平成26年度の活動予定

平成26年度は、**ホッとさんむ** を実現するために、昨年度から継続協議をしている駅前広場のデザイン案を確定させるとともに、駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方を議論する予定です。

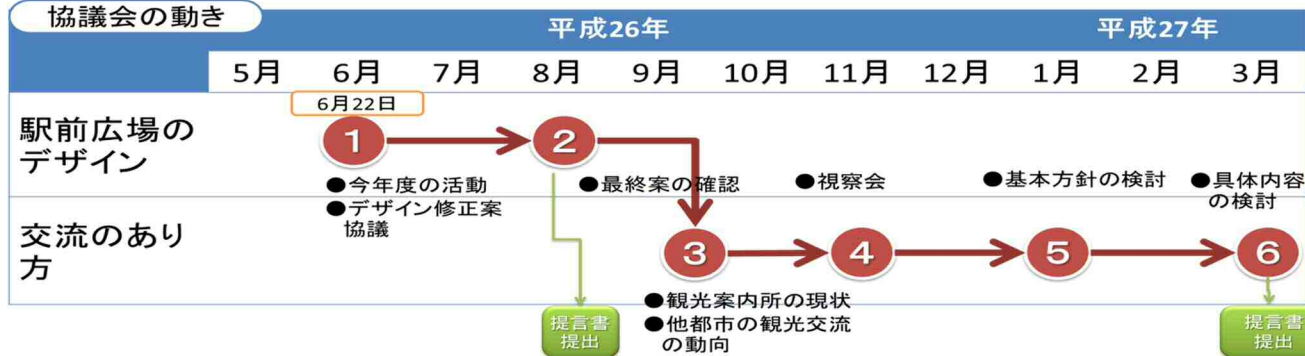
まちづくりテーマの実現に向けた
“駅前の交流のあり方”

駅前広場のデザイン案の確定
(第1回、第2回)

駅前広場整備をきっかけとした
交流のあり方(第3回～第6回)



協議会の動き



駅前広場のデザイン 修正案について

前回のまちづくり協議会では、千葉大学の学生の皆さんが作成した模型デザインを実現するための修正検討状況について、事務局が中間報告を行い、協議会で話し合いを行いました。

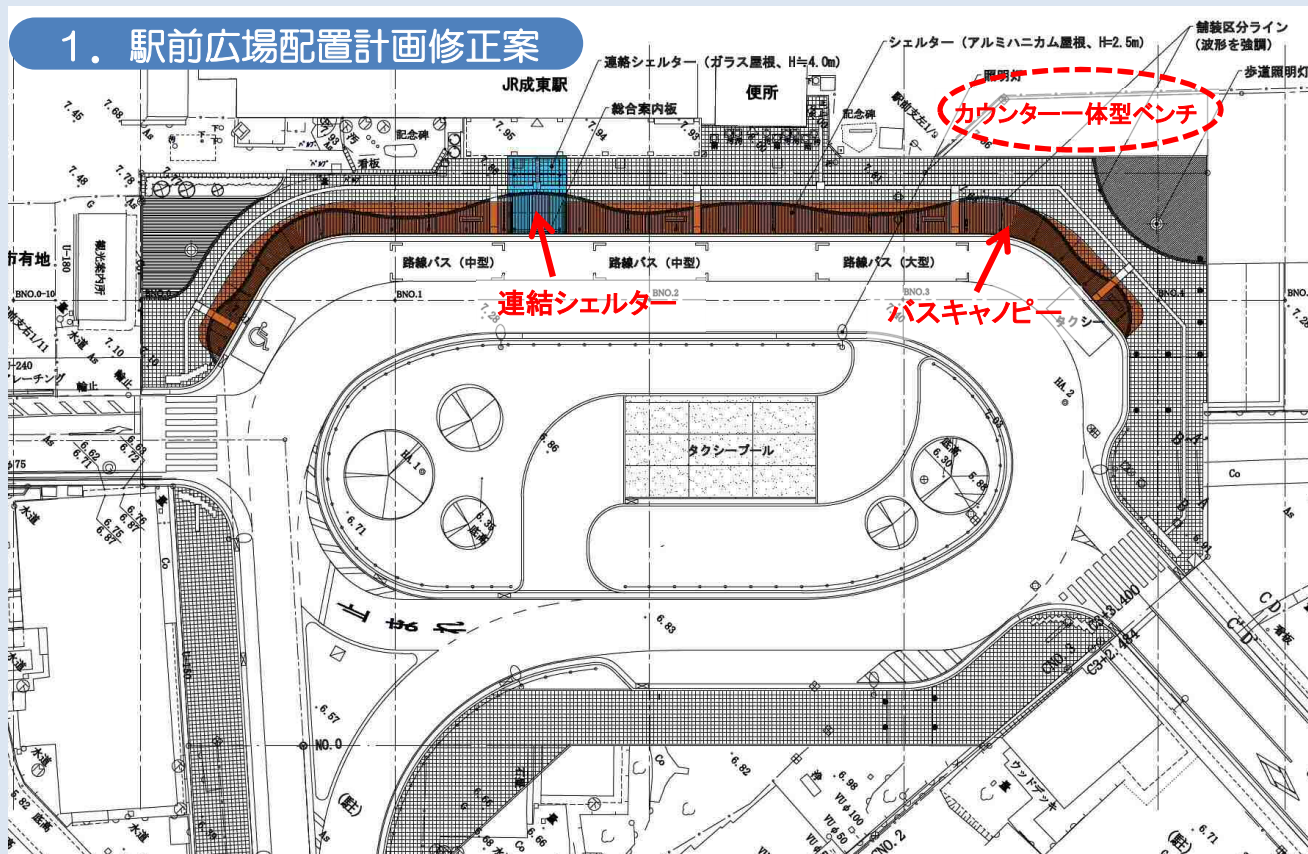
今回は、協議会で寄せられたご意見を基に、中谷先生、デザインパで協力戴いた千葉大学の学生の皆さん、駅前広場の設計を行っているJICA外会社と事務局の4者が話し合って作成した、実現性を考慮した広場デザイン修正案について、協議会で議論を行いました。

千葉大学の学生の皆さんが作成した模型デザイン
(南側から駅舎方向を撮影)



今回の協議会では特に、駅前広場配置計画修正案、バスキャノピー、カウンター、舗装材について話し合いました。

1. 駅前広場配置計画修正案



駅前広場のデザイン基本方針(H25.12協議)

- 緩やかな曲線を用いたデザインとする。
- 山武杉等の地域資源を活用する。(広場内の調和を図るため、部分使用も可とする)
- 組子細工や砂浜などデザインのアクセントとして活用する。
- 樹木や地被類など緑を取り入れた配置とする。
- 高さなどの面で目障りにならないデザインとする

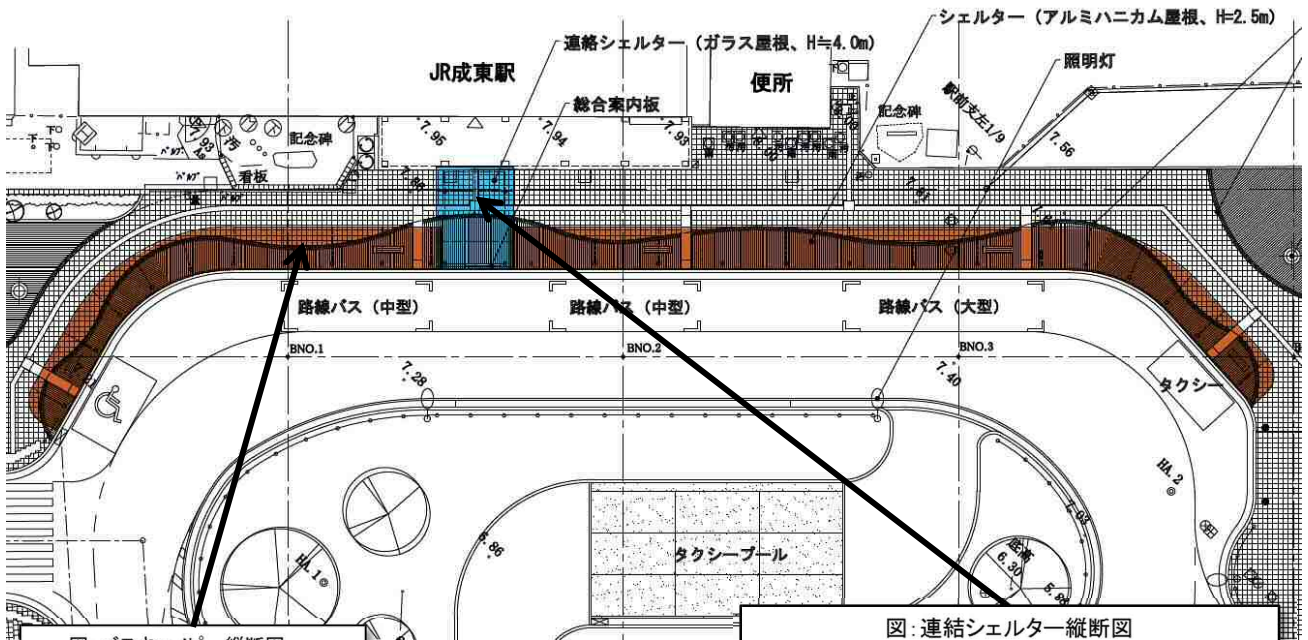
修正案作成の考え方

- 歩行者動線と安全性を確保した上で、「駅前広場のデザイン基本方針」実現のため、デザインと機能性の両立を目指しました。

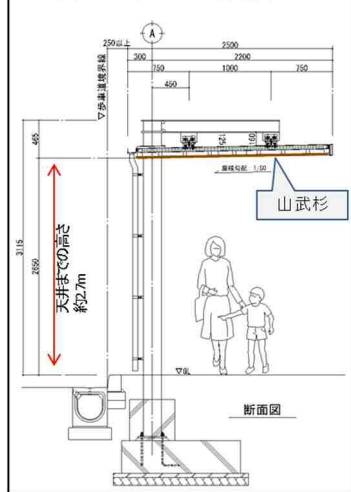
ポイント

- 利用者の利便性を配慮して駅舎から身障者バス、バスバス、タクシーバスまでを屋根でつなぎました。
- 圧迫感を感じにくい街並みづくりのため、バスキャノピーを駅舎側のみに設置しました。
- カウンター型ベンチは道路用地外に配置しました。

2. バスキャノピー

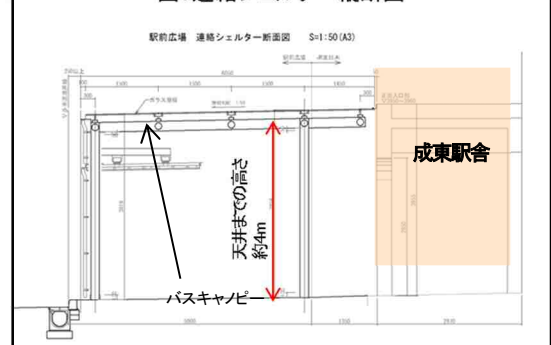


図：バスキャノピー縦断面図



木を使ったバスキャノピーの例(宮崎県日向市駅)

図：連絡シェルター縦断面図



例：連絡シェルターのイメージ
(空の広がりを感じる例)

その他のポイント、協議会意見への対応結果

●安全面の配慮について

- 歩行者動線の確保と、安全性確保の観点から、デザインコンペで提案がなされた**バスキャノピーとカウンター・ベンチの一体整備は見送り**、**舗装材の模様で一体性を演出**することにしたいと考えます。

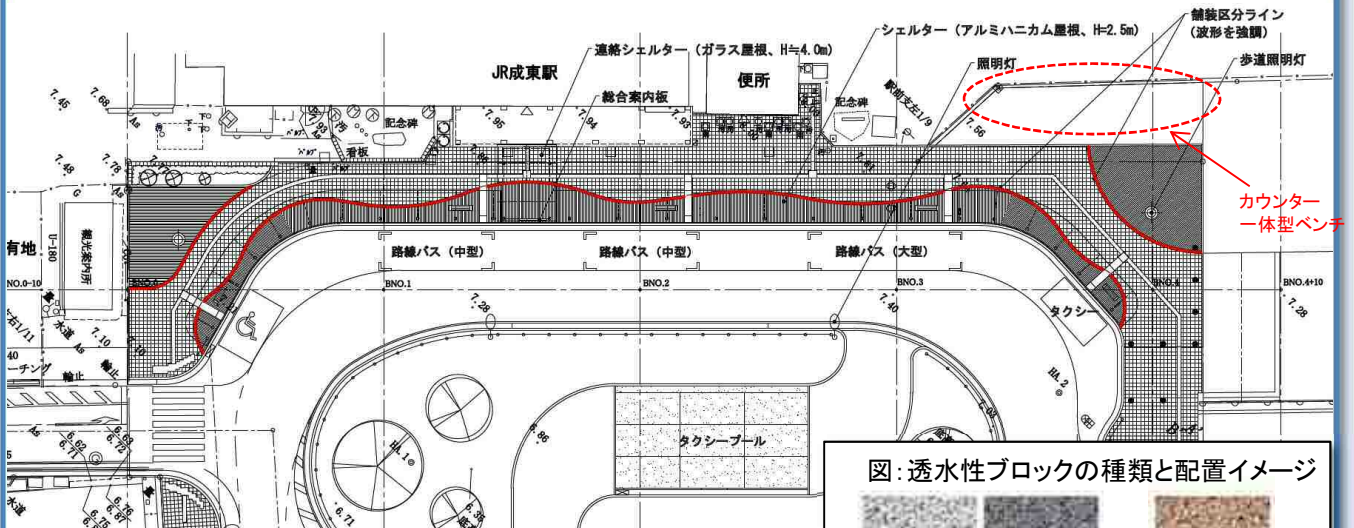
●利用者への配慮について

- 協議会で提案があった**風よけについては、設置位置や素材等を再度検討**することとします。
- 駅を出て濡れずに身障者用乗降場・タクシー乗降場を利用できるよう、**バスキャノピーと駅舎をつなぐ「連絡シェルター」を設置**したいと考えます。

●素材について

- 素材の良さを活かしたい**と考えます。
- バスキャノピーの**天井材に山武杉の板を使用**したいと考えます。
- 支柱は金属製のものを使用し、山武杉の天井が強調されるデザイン演出**を考えます。

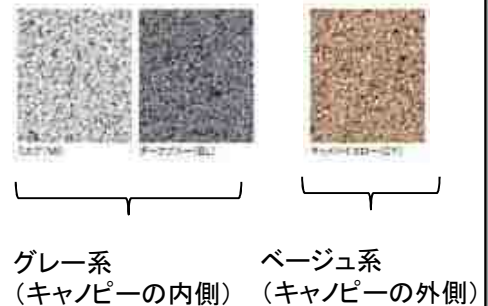
3. 舗装材、カウンター



【実施にあたってのポイント】

- ・舗装材の色、サイズを組み合わせることにより、緩やかな曲線を表現します。
- ・舗装材の曲線につなげてカウンター・ベンチを設置することにより、一体的な流れを表現します。
- ・舗装材の曲線及びカウンター、ベンチのデザインの詳細は、次回までに調整します。

図：透水性ブロックの種類と配置イメージ



その他のポイント、協議会意見への対応結果

●舗装材について

- ・木製ブロックの部分使用について協議会で提案がありましたが、歩きやすさを考慮した結果、透水性ブロック舗装を使用したいと考えます。

4. 照明、車止め、ガードパイプ

【実施に当たってのポイント】

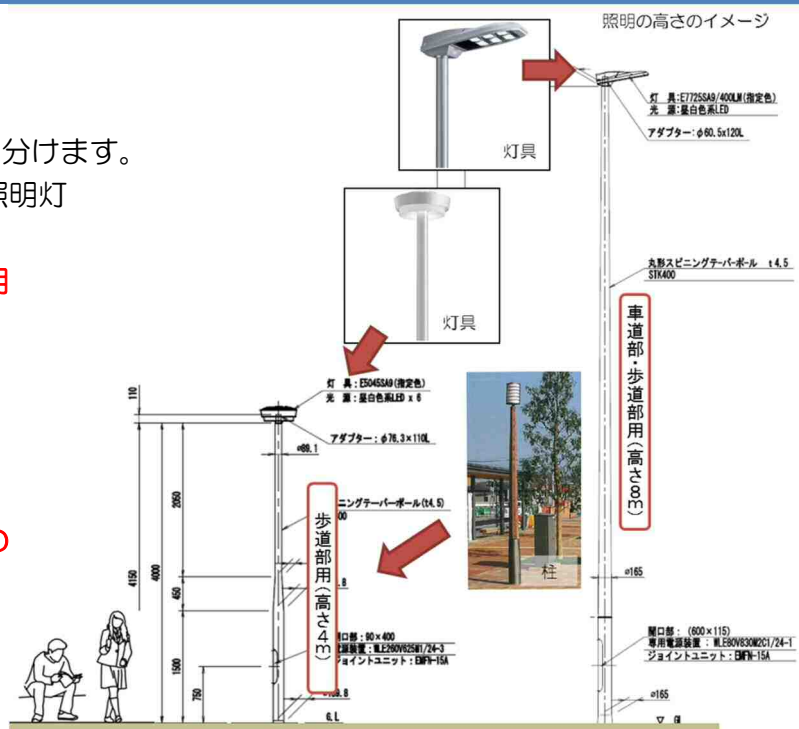
照明について

役割ごとに3種類の照明を使い分けます。

1. 車道部と歩道部を照らす照明灯
2. 歩道部を照らす照明灯
3. バスキャンピアーの間接照明

- ・日中はあまり目立たないよう、**出っ張りが少なく、色彩面で調和したシンプルなもの**を採用したいと考えます。
(歩道部用の柱は山武杉の活用の可否について検討しています)

- ・灯具はLEDを想定しています。



車止め、ガードパイプの基準について

- ・横断防止のため設置するガードパイプは、安全性を確保するため、**歩行者が寄りかかったり腰掛けても変形・破損しない強度**が求められます。
- ・木製のものも市販されていますが、強度を確保するため、太くなりがちです。
- ・照明と同様に、**周辺の風景を遮らないよう、透過性が高く、色彩面で調和したシンプルなもの**を採用したいと考えます。



木製の車止め

バスシェルターの柱と色を合わせたガードパイプの例（押上駅）



5. 案内板

観光案内所前に案内板を設置

- ・**観光案内所と一体的に設置**することとします。
- ・なお、観光案内所の位置は市側で現在調整中です。



案内板のイメージ

駅前広場には総合案内板等を設置

- ・駅前広場内には木製化粧支柱を使用した総合案内板、バスの時刻表示板等の設置を検討します。



総合案内板、バスの時刻表示板のイメージ



6. ベンチ

市民参加による維持管理の仕組みを市側で継続検討

- ・広場整備までの間に、市民の協力による設置・維持管理・定期的な更新ができるよう、市民オーナー制度の創設を継続検討します。
- ・森林組合や関係機関の協力を呼びかけます。

8. 交通島

周辺の街並みやシンボルツリーが映えるよう配慮

- ・駅を出て広がる街並み空間を演出するため、シンボルツリーの他は、花と緑をしつらえ、若干の低木を配置したシンプルな交通島とします。

7. 樹木

既存の樹木を含めてトータル的な樹種選定

- ・以前に総武本線100周年を記念して設置した**ヤマモモの木は今後もシンボルツリーとして設置**します。（現在は別の場所に一時的に移植しています。）
- ・その他に駅前広場全体のバランスを考えて、今後数本の樹種選定を進めます。



ヤマモモの木



協議会での質疑応答・意見交換の概要

1. 平成26年度の活動予定について

以下の議論を行った結果、今年度の検討項目とスケジュールについて承認を戴きました。

- ・人事異動で事務局の体制が変わったが、協議会運営に影響はないか。 → ・会則に基づいて協議会事務局の運営を行っていくため、影響はありません。（事務局）
- ・交流のあり方として観光案内所をどうしていくのかを検討する中で、駅前のトイレの再整備を考えることができないか。 → ・駅前のトイレは市が所有していますが、広場整備から切り離し、今回は考慮しないこととします。（事務局）
- ・駅の改札を得てから眺めについて、駐車場しかないというのは問題だと思うので、協議会の中で提言してはどうか。 → ・権利者の方々に参画戴き、一緒に駅周辺の環境についてご議論いただきたいですが、協議会では、（皆様の土地の使われ方を）こうあるべきと縛る提言をするのは難しいと考えています。（中谷座長）
- ・駅周辺の排水について協議会で議論を行う事はできるのか。 → ・土木の専門的な内容となるため、個別にお話をお伺いいたします（事務局）

2. 駅前広場のデザイン 修正案について

以下の議論を行った結果、風よけなどの課題が若干残りましたが、概ね承認を戴きました。

- ・一般車両の一時停車スペースの確保が警察との協議の中で難しいとのことなので、駅前広場の周辺での確保などを市側で検討してほしい。 → ・今後、広場とは別に検討します。（事務局）
- ・カウンターについて、空き缶などを放置される可能性があるため、維持管理できるかを考えて設置を検討した方がよい。 → ・維持管理の方法について、個別に検討を進めたいと考えています。（事務局）
- ・風よけについて、キャノピーの高さとの関係で、風が吹くときは濡れることが考えられる。このため、障害者用・タクシー乗降場付近だけでも設置できないか材質を含めて再度検討してほしい。 → ・内部で検討します。（事務局）
- ・防犯対策のために交番設置ができないか、警察に話をしてほしい。 → ・警察に確認します。（事務局）
- ・防犯対策のために防犯カメラを設置した方がよい。また、間接照明の点灯時間を考えておいた方がよい。 → ・今後、内部で検討します（事務局）



次回(8月開催予定)は、駅前広場のデザイン 最終案を確認し、提言内容のとりまとめを行います。

皆様のご意見をお寄せください

成東駅南側のまちづくりについて、皆様のご意見を事務局へお寄せください。
なお、いただいたご意見は、協議会で報告するほか、この協議会ニュースでご紹介させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【ご意見送付先】

山武市都市整備課
成東駅南側周辺まちづくり協議会事務局
〒289-1392 山武市殿台296

ファクス: 0475-82-2107

電子メール: toshiseibi@city.sammu.lg.jp

※ファクス、電子メールは共用ですので、宛先をご記入ください。

成東駅前広場デザイン検討(案)がまとまりました！

平成26年8月31日(日)に、平成26年度 第2回まちづくり協議会を開催しました。

当日は23名の会員に出席いただき、昨年度から協議を続けてきた駅前広場デザインの最終案について、残っていた課題への対応案を確認し、議論を行いました。

また、次回以降で協議が予定されている「交流のあり方検討」について、千葉県内及び周辺の観光案内所の動向報告を行いました。



1 成東駅前広場デザイン検討(案)で残っていた課題への対応について

前回の協議会では、「駅前広場のデザイン 修正案」について議論し、概ね承認を戴きましたが、若干の課題が残っていました。このため、事務局が検討した対応案について協議を行いました。

課題1 カウンター一体型ベンチのデザインとこれに繋がる舗装材の曲線案を検討する

作田川の流れをイメージした舗装材の曲線と一体となるベンチを今後検討するとしていたことから、昨年度に実施した駅前広場デザインコンペで、カウンター一体型ベンチを提案された高橋咲さん(千葉大学工学部)の協力を得て、デザインを作成しました。

平面イメージ図



【実施にあたってのポイント】

- ・舗装材で緩やかな曲線を表現した先に、カウンター一体型ベンチを設置し、人の流れを誘導
- ・天板部分は木製とし、耐久性や排水性に配慮した素材を検討
- ・カウンター一体型ベンチの背後は樹木等で潤いを演出



曲線を用いたベンチの例

立面イメージ図

第2回協議会での
意見と対応
(概要)

- ・デザインについての意見はありませんでした。
- ・喫煙の可否やゴミ箱設置についての質問が寄せられたこともあり、今後、運用面を市内部で検討していくことになりました。

課題2

風よけの設置と材質を再検討する

キャノピーの高さとの関係で、風が吹くときは濡れることが考えられるので、障害者用・タクシー乗降場付近だけでも風よけを設置できないか材質を含めて再度検討してほしいという意見を受け、事務局内部で検討を行いました。

【検討結果】

- ・台風など、横殴りの雨に対しては風よけをつけても防ぎきれないことが想定されます

このため、当面は設置しないこととし、整備後に必要性が強い場合は追加工事で対応したいと考えます



第2回協議会での 意見と対応 (概要)

- ・駅前広場に乗り入れるバス路線によっても利用者数等は変動すると思うので、整備後の検討で良いという意見がありました。

- ・協議会では、当面は風よけは作らず、整備後の駅前広場の利用状況、あるいは降雨時の状況を鑑みて、必要に応じて設置を要望することで意見がまとまりました。

課題3

交番設置ができないかを確認する

防犯対策のために交番設置ができないかという意見を受け、事務局が確認を行いました。

【結果】

- ・市は、地域の意見を取りまとめて関係機関に交番設置を要望する場合は、市全体の状況を見て要望を行う必要があります。このため、地域の意見だけでなく、市内部でも必要性の検討をさせて戴く可能性があります。



第2回協議会での 意見と対応 (概要)

- ・交番設置のハードルは高そうなので、移動交番の設置を要望した方が現実的かもしれないという意見がありました。
- ・交番ができたとしても、警察官が常駐しているとは限らないという意見がありました。

- ・協議会では、駅並びにその周辺の安全性を確保する方法を講じてほしいということを提言書に入れることで意見がまとまりました。

課題4

一般車両の一時停車スペースの確保について今後、広場とは別に検討する

警察との協議の中で、交通安全面から駅前広場内で一般車両の一時停車スペースの確保が難しいことを受け、駅前広場の周辺での確保などを市側で検討してほしいという意見があったことから、事務局内部で検討を行いました。

【検討結果】

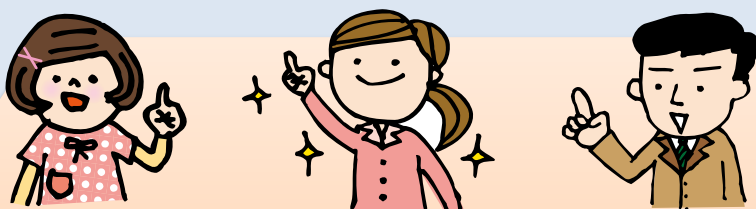
- ・ 駅周辺にある市有地の一部を活用して、送迎用の一時待機場所設置を検討中です



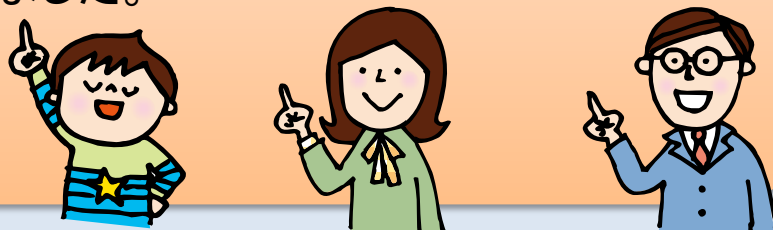
第2回協議会での 意見と対応 (概要)

- ・ 駅前広場内で一般車の送迎待ちができるようにならないと、使いづらいという意見がありました。
- ・ 周辺に一般車の送迎待ちスペースを設けても台数が足りないのは問題だと思うという意見がありました。
- ・ 整備後はバス乗降場で一般車が送迎を行う可能性が高くなると思うという意見がありました。
- ・ 交通島に植樹等を行わず、自動車の一時停車ができるようにしてはどうかという意見がありました。
- ・ 人口減少や高齢化が進むなかで、現在と同規模の駐車場を作る必要があるのか、将来の姿を見て取り組んでいきたいという意見がありました。
- ・ その他の意見として、県道部分（成東駅南口線）で計画している横断歩道の箇所が少なく、利便性が低いため設置を要望したいという意見がありました。

-
- ・ 協議会では、一般車両の一時停車スペースの確保について多様な意見があったため1つの要望への集約は行わず、それぞれを併記し提言書に整理して提出することになりました。



今回の協議会で「成東駅前広場デザイン検討(案)」の協議は終了し、提言書を取りまとめて後日、椎名市長へ提出することとなりました。



次回の協議会から、交流のあり方検討について本格的な協議が予定されており、予備情報として「千葉県内及び周辺の観光案内所の動向」について、事務局から報告を行いました。

ご紹介した観光案内所の事例

【事例の着目点】

- 地域住民と行政が協力して、活発な取り組みを行っている事例
- 山武市と同規模の市町村での取り組み事例



【千葉県内】

1. 富津市 観光案内所「石の舎」とPizza Gonzo
2. 南房総市 道の駅とみうら枇杷倶楽部
3. 松戸市 松戸探検隊ひみつ堂
4. 銚子市 観光案内所
5. 御宿町 観光案内所
6. 鴨川市 観光案内所
7. 市川市 観光・物産案内所
8. 浦安市 観光インフォメーション マーレ
9. 勝浦市 観光案内所
10. 我孫子市 インフォメーションセンター

【千葉県周辺】

- 横浜市 桜木町観光案内所
- 埼玉県長瀬町 観光情報館

第2回協議会での 意見（概要）

- ・南房総市の富浦駅前にある観光案内所が地元木材を使った施設なので紹介してほしいとの意見がありました。

次回(10月開催予定)は、成東駅前の観光案内所の現状を確認するほか、事例からみた交流機能の動向、視察先選定について協議を行う予定です。

皆様のご意見をお寄せください

成東駅南側のまちづくりについて、皆様のご意見を事務局へお寄せください。

なお、いただいたご意見は、協議会で報告するほか、この協議会ニュースでご紹介させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【ご意見送付先】

山武市都市整備課
成東駅南側周辺まちづくり協議会事務局
〒289-1392 山武市殿台296

ファクス: 0475-82-2107

電子メール: toshiseibi@city.sammu.lg.jp

※ファクス、電子メールは共用ですので、宛先をご記入ください。

